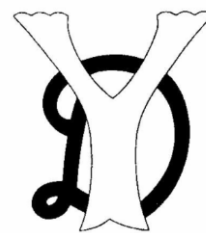


横浜市立

ろう特別支援学校



令和3年度学校便り No. 7

ホームページ: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

コーディネーターのサ（セ）ンタ（一）的機能（※ネタバレ注意）

リベンジの 때가 やって きました。

今年も乳幼さんと幼稚部さんから、24日の夜に向けて何かと忙しいサンタさんの代わりに子どもたちにプレゼントを届ける役を仰せつかりました（日中ですが）。子どもたちを支援するサンタさんを支援するのもコーディネーターの務めです。これを特別支援教育コーディネーターのセンター的機能ならぬサンタ的機能と言います。あ、ごめんなさい。

代役とはいえ正体はわからないようにしたい。サンタの衣装（自前）を身に纏い、帽子を目深に被って顔中を覆うような白いひげ（自前）をつけて目には大きなミラーレンズのサングラス（自前）。これで誰だかわかるはずがない！と自信をもって臨んだ昨年でしたが、会が終わった後の給食の時に子どもたちから口々に「先生がサンタさんだった！」。

見事にバレてる……。どうして？と聞いてみたところ、Aさん（当時幼3年）は「靴が同じだった」。え？そういうツッコミが入らないよう脱いだ靴は隠したはずだしベランダからの侵入の際はわざわざ用意した別の靴を履いていたのだけれど、どこでチェックしたんだろう？

またBさん（当時幼2年）からは、「メガネの横からみえた目が先生の目だった。」えええーそこ？洞察力すごすぎませんか？

さらに、その時にはノーコメントだったCさん（当時幼3年）が、この前の遠足（小1年。引率のお手伝いをした）の時に「先生のこと知ってる？」と聞くと「うん。サンタさんの先生」。

きっと当時子ども達の間で「サンタさん誰だと思う？」「あの先生だと思う。」「そっかー、うんうん。」なんて会話がなされたのでしょうか。

ところで、世界中には公認のサンタさん（by グリーンランド国際サンタクロース協会）が120名ほどおられるそうですが、空飛ぶトナカイのそりに乗って世界中の子どもたちにプレゼントを届ける所謂「サンタクロース」は実在するのでしょうか？

空を飛べるトナカイなんている？とか、そりの動力は？とか、個人で（あるいは複数でも）世界中の子どものもとをひと晩で廻れる？とか、誰か見た人いる？とか、実在の可能性は限りなく低いとは思いますが。

でも、否定はできません。

なぜなら否定するためには『サンタクロース』なんていない』ということ証明しなければならないから。これは難しいです。もっとも『サンタクロース』がいる』という証明も同じくらい難しいですね。

リベンジの 때가 やって きました。具体的な対策もいくつか考えてあります。少なくとも靴は最初から履かず、サイドを覆うようなサングラスを装用しようと思います。

バレるか、否か？結果報告をお楽しみに！



各部の便りから

ー各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介しますー

乳幼児教育相談

【保護者の記録から】

「目を合わせてから要望に応えることを意識してコミュニケーションを図れています。特に、嫌な時に『あー』と言いながら手を顔の前で左右に振る動作を覚え、よくやっています。おかげで、以前の様に嫌な時に叩いたり投げたりの回数が減ったかなと感じています。以前より、本人の希望していることがわかる様になりました。」

叱られたときや自分の思い通りにならないときなどにみられる困った行動を別の行動（表現）へ上手にシフトでき始めていますね。0～2歳児は、言葉だけでは伝わらないことが多く、また、言葉で訴えることもできず、表現方法も少ない時期です。そのときの気持ちを推測しながら、目を合わせてそれを代弁してあげて、新たな（適切な）表現方法を覚えていってもらうことはとても重要です。

【乳幼児教育相談 「12月のお便り」より】

幼稚部

11月30日までの2週間の教育実習にご協力いただきありがとうございました。前号のつくしつうしんで『お互いにとって素敵な出会いになるよう』と書いたのですが、本当にそのような出会いになったのではないかと考えています。るみ先生の総合の授業で子どもたちは2人か3人のグループに分かれて活動するを行いました。クラスという5人のまとまりが子どもたちの中に定着した中で、新たな活動としてグループ活動を行ったことで、子どもたち同士のかかわりがいっそう深くなりました。遊びの時間にも、お友達と一緒に遊び、教員の促しがなくても友達の名前を呼んで「かして」「ちょうだい」「いっしょ」など一生懸命ことばでかかわろうとする姿があります。以前には見られなかった姿です。るみ先生の授業を通して子どもたちも成長することができました。また、まだ慣れない先生のことにもよく見て分かってもらう姿に、子どもたちの気持ちの成長を感じました。保護者の方の温かい雰囲気の中で、実習生は伸び伸びと授業をすることができました。本当にご協力ありがとうございました。

【幼稚部1年「つくしつうしん」より】（毎回学年・クラスを変えて紹介します）

小学部

学校の一大イベント、ときわ祭が終わりました。低学年の「ぶんぶくちゃがま」も、高学年の「アリス・イン・ワンダーランド」も、練習を積み重ね、力を合わせて素晴らしい舞台となりました。保護者のみなさまには様々な面でご協力いただき、ありがとうございました。

ときわ祭の振り返りでは、「ドキドキしました」「ダンスをがんばった」など感想を発表し合い、みんな達成感にあふれている様子でした。行事を終えるたびに、大きな成長を感じ、うれしく思います。

今年も残すところ、あとひと月となりました。寒暖の差があり、体調を崩す児童がみられます。また、大きな行事も終わり、疲れも出てきているようです。引き続き体調管理をお願いいたします。

読み聞かせの会

12月15日（水）の3時間目に読み聞かせの会があります。今年は、大学生2名が来校し、読み聞かせをしていただきます。今年は、どんなお話を聞かせていただけるのか楽しみです。

横浜マリノスによるサッカー教室があります。

12月21日（火）に横浜マリノスの方が来校し、小低と小高に分かれて体育館でサッカー教室が行われます。寒い時期ですが、思いっきり体を動かし、元気に参加できるとよいです。



【「小学部便り」より】

中学部

学級委員会企画 ドッジビー&ドッジボール

この季節のお楽しみ、学級委員会企画のレクがありました。今年はドッジビーとドッジボールでさわやかな汗をかきました。ドッジビーでは見当違いのところに飛ぶディスクに笑い声と笑顔が、ドッジボールでは絶対に当てられまいと相手の投げるボールに集中する真剣な表情がみられました。レクを楽しんだ後に、スポーツドリンクが配られ、おいしく飲みながら和やかなひと時を過ごしました。

フリートーキング

中学部のフリートーキングの目的は、「話し合いを通して自分の意見を言う、そして人の話をきく」、「よりよい学校生活を送るために、どうしたらよいかを考える」です。今年度のテーマは「ジャージ登校について」でした。多目的ホールで行われた全体での話し合いでは、グループごとに出された「伝統を守りたいから制服登校がよい」「着替えが楽なのでジャージ登校がよい」などの意見に対し、質問や意見を積極的に述べていました。1年生も臆することなく積極的に手を挙げ、皆の前で堂々と発言できました。自分の意見を述べたり、反対意見をきいたり、最後に意見をまとめたりと、討論への参加の仕方を学ぶ良い機会となりました。

【「中学部だより」より】

高等部

生徒企画

今年の生徒企画のテーマは「歴史学習」。5つの班に分かれ、それぞれ利用する交通機関やコースについて話し合ってきました。おもに、夏休みに下見をしてきた学級委員会のメンバーが中心になって、班をまとめていました。学級委員のみなさんにとって、班としてまとめなければならないという責任と重圧を感じていたと思いますが、先輩・後輩関係なくそれぞれ意見を出し合ったり協力し合ったりする様子があり、学年を超えた協力・協調関係を築けたのではないのでしょうか。



17日(金)当日、冷たい雨がしとしと降っており肌寒い朝でしたが、次第に晴れてきました。鎌倉観光協会のガイドさんの説明を聞きながらの観光はとても貴重な体験です。教科書だけでは学べない歴史の裏話などを知ることができたという声もありました。午後は、円覚寺に集まって坐禅体験を行いました。説明の後に、10分間の坐禅。中には、自らの希望で“警策(きょうさく)をいただく”人もいました。日本の歴史文化を感じながら、また、「自分のところを見つめ直す」ことはできましたか。

【「高等部だより」より】

通級指導教室

冬のお楽しみ会の準備中

「まん防」中で実施できなかった夏のお楽しみ会を引継ぎ、冬のお楽しみ会を実施します。ボール運びリレーやターゲットボッチャに挑戦します。2チームに分かれ力を合わせてのレクリエーションです。コロナ禍のため、声を出さずに応援できるよう子どもたちが思い思いの応援グッズを準備しています。

「お楽しみ会のために準備していた掲示用プログラムや司会原稿など、出番を楽しみに待機中です♪」

第2回保護者懇談会 11月19日(金)

卒業生や退級生の保護者をお招きし、お子さんが通級で得たことやその後の成長した様子などをお話しいただき、在級生の保護者からの質問にもお答えいただきました。時間はあっという間に過ぎ、参加した保護者からは「参加してよかった」「もっとお話をお聞きしたかった」という声が多く聞かれました。

【通級指導教室便り「たけのこ」より】

		1月の行事	PTA関係
6	木	冬季休業終了	
7	金	下校時刻変更 幼:冬休み明け朝の集まり 小・中・高:全校朝会、書初め	
8	土		
9	日		
10	月	成人の日	
11	火	給食開始 幼・小:下校時刻変更 小:IUI 高:出願期間(~12日)	
12	水	避難訓練(地震)	
13	木	臨床相談 冬休み作品展(~24日) 幼:交流 小高:身体計測 中:百人一首大会 高:14:20下校	
14	金	幼:お正月遊び 小低:身体計測 中・高:漢字検定 高:ダンスレッスン	
15	土		
16	日	高:全経社会人常識マナー検定	
17	月	教育相談 幼稚部:保護者講座 高等部:ダンスレッスン	
18	火	小学部:カルタ取り大会	
19	水	高等部:ダンスレッスン	
20	木	避難訓練予備日 幼3:懇談会	
21	金	幼:交流、入学調査、内科検診 高:入学検査(在校生は自宅学習)	
22	土		
23	日	中・高:英語検定一次	
24	月	幼:誕生会、保護者講座 小6:校外学習 高:ダンスレッスン	
25	火	幼稚部:身体計測 小学部:カルタ取り大会予備日	
26	水	歯科巡回指導 高等部:合同自立	
27	木	歯科巡回指導	
28	金	幼:交流、入学調査予備日 中・高:書写検定 高:ダンスレッスン	
29	土		
30	日	高等部:全商情報処理検定	
31	月	幼:豆まき 高:ダンスレッスン 高3:特別時間割開始、後期期末試験(~2/1)	
		2月の行事	PTA関係
1	火	小学部:IUI	
2	水	幼稚部:諸検査 小学部:保護者講座	
3	木	幼稚部:交流	
4	金	幼2:青葉幼稚園交流 中・高:読字力検定 高:ダンスレッスン	
5	土		
6	日		
7	月	幼:ひな人形の話 小:入学説明会 高:ダンスレッスン 高3:個人面談週間(~14日)	
8	火	教育相談	PTA運営委員会
9	水	中学部:入学調査・説明会	
10	木	臨床相談 幼:交流 高:合格発表、ダンスレッスン	
11	金	建国記念の日	

お知らせ

いよいよ明日から冬休みです。年末やお正月を迎えるにあたって、各ご家庭でたくさんの行事が予定されていることと思います。この時期にしかできないことをたくさん経験し、この時期にしか出会うことの無いことばにたくさん触れてほしいと思っています。どうぞ、良いお年をお迎えください。

○12月27日(月)~1月5日(水)は学校閉庁期間となります。電話での対応ができなくなりますので、ご了承ください。緊急の場合は、ysyokoro@edu.city.yokohama.jp に、メールでご連絡ください。(もしも、新型コロナウイルスに感染した場合は、必ず連絡をお願いします。)

○お知らせしていますように、1月から登下校時間及び授業時間を通常日課に戻します。引き続き、ガイドラインに則った教育活動を行い、校内の環境整備、感染防止対策等も実施します。ご理解、ご協力をお願いいたします。

○中・高等部生徒が使用している徽章の値段が変更になりました。現在1個600円ですが、1月から1個850円になります。男女とも同額です。購入の際にはお釣りのないようお願いします。